

◇ 運営の理念 ◇
いつも明るく
物事を正しくわきまえる
そして人と仲よくできる
子どもを育てる事を
理念とします

杉の子



自立と依存について思うこと

施設長 丸山 徹

日頃より、杉並学園の事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。東京都では、自立支援コーディネーターと専門職が配置されていて、施設から巣立つ子どもたちへの配慮が格段に進んだように思えます。自立支援と言うことばに合わせ

てなのか、近頃私は子ども達の自立と依存の関係についてよく考えるのです。私が考えるに『依存が充足され初めて自立に転化できる』とは誰しも異存のないところだと思っております。しかし、そうとは言えないもの、話はそれほど単純ではないのかもしれない

る進む会の方々も一緒に来て下さいました！
台風など天候不良と重なり、磯遊びの予定を変更。自然公園の中を散策したり、砂浜で貝殻探しをしました。2日目には、ドラム缶を焼き釜にしたピザ作り挑戦！生地を捏ねたり、材料を切ったり皆で分担して昼食作りをしました。普段は体験できないドラム缶でのピザ作りに、子ども達は楽しみながら一生懸命

ワクワク サマーキャンプ 2016 [千葉]



学園には様々な子が生活しています。事情により家庭へ一時帰省できない子どもたちを対象にした旅行を毎年夏休みに実施しています。去年に引き続き、NPO法人国際自然大学院の方

が、自然体験を通して子どもたちが自信を持てるようにと企画して下さい、今年も千葉県南房総にある「大房岬自然の家」へ行ってきました。いつもボランティア活動でお世話になってい

高校生 進路勉強会



昨年12月5日に杉並会館集会所にて退所者2名を招き、NPO法人ブリッジフォースマイルのご協力を頂き、高校生進路勉強会を実施しました。ブリッジフォースマイルより2名、高校生8名、職員8名、当施設退所者2名が参加し、「大変そうでもこうすれば安心。なんだから楽しそう。」などいろいろ感じて、卒園後のくらしを現実的に



を考え始めることをテーマとし、退所者のお話を聞かせて貰い、退所に向けて心配なこと、楽しみなど、準備が必要なることを高校

命頑張りました。皆で一緒に作った食事の味は格別でした☆
今年の夏休みも、貴重な体験をすることができました。国際自然大学院の皆さん、進む会の皆さん、どうもありがとうございました！



ピアノ発表会

杉並学園では毎月ボランティアの講師2名をお招きし、ピアノのレッスンをお願いしています。幼児から中学生の希望する児童を対象に、個人のペースに合わせて教えて頂いています。年度末が近づくと、園内で行う「ピアノ発表会」に向けて、練習に熱が入ります。先生方と

生・職員が意見を出し合い、共に考える会となりました。退所者のお二人のお話を聞いて、学園にいる間に準備すべきことや仕事の責任感について実感した高校生も多く、高校生・職員共に自立について考え学ぶ有意義な時間となりました。退所者の方々、ブリッジフォースマイルの方々、ご協力ありがとうございました！進路勉強会は今年も実施予定です。昨年度の内容を踏まえ、更に充実したものとなるよう現在企画しています。



＊中学生Mちゃん
いつも優しく、沢山褒めてくれるので、レッスンは楽しいです。発表会は初めてで緊張しましたが、両手で上手く弾くことが出来て、また来年もやろうと思えました。皆さんぜひ見に来て下さい！

相談し、それまでの成果を披露する場となっています。
そして迎えた発表会、3月の日曜日。会場を桜のモチーフで飾り、プログラムも大きく貼り出されています。普段とは違う雰囲気、緊張の面持ちです。今回の発表者は5名。先生方や職員に見守られる中、全員が無事に発表を終えました。